

- 問1 赤道付近に位置する南米のアマゾン盆地などにおいて、年間の月平均気温が常に25度から27度程度で一定しており、かつ、すべての月で降水量が200mmを超えるような特徴を持つ気候区分を何と呼びますか。 (2018年 長崎県公立入試 類似)
1. 温暖湿潤気候                      2. サバナ気候                      3. 西岸海洋性気候                      4. 熱帯雨林気候
- 
- 問2 西アフリカのトンブクトウのように、年間平均気温が29度を超え、年間降水量が200mmに満たない極めて乾燥した地域で見られる、伝統的な住居の特徴として最も適切なものはどれですか。 (2016年 岐阜県公立入試 類似)
1. 大量の雨を流しやすくするため、屋根の傾斜を非常に急にしている。                      2. 湿気を防ぐために、床を地面から高くした高床式の構造を用いている。                      3. 移動がしやすいように、動物の毛皮や布で作られた組み立て式のテントを用いている。                      4. 強い日差しを遮り、入手しやすい泥を利用した日干しレンガで壁を厚く作っている。
- 
- 問3 ノルウェーなどの高緯度地域に見られる、氷河によって侵食されたU字状の谷に海水が深く入り込むことで形成された、複雑な海岸地形を何と呼びますか。 (2019年 山口県公立入試 類似)
1. シラス台地                      2. フィヨルド                      3. リアス海岸                      4. カルデラ
- 
- 問4 世界遺産を抱える自治体が、歴史的な景観を損なう可能性のある大規模な公共事業を実施しようとする際、自治体経営の観点から懸念される「財政のリスク」についての説明として正しいものはどれですか。 (2018年 岩手県公立入試 類似)
1. 建設のために多額の費用が必要となり、市の借金が大幅に増加することで、将来的に自治体の財政が悪化する懸念がある。                      2. 道路が完成した後の通行料収入によって、建設から数年以内にすべての借金が完済され、財政が黒字化することが確実である。                      3. 自治体が負担する費用が一定額を超えた場合、世界遺産を管理するユネスコから多額の制裁金を科される仕組みがある。                      4. 世界遺産登録が継続されている限り、国の補助金によってすべての建設費用が賄われるため、自治体の負担は一切発生しない。
- 
- 問5 山の斜面にどこまでも広がる大規模な茶畑や、果てしなく続くゴムの木のような景観を持つ農園について、その成り立ちや特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2026年 千葉県公立入試 類似)
1. 家畜の飼育と穀物の栽培を組み合わせ、地力の維持を図りながら生産する形態                      2. 家族労働を主として、自分たちが消費するための食料を多種類栽培する形態                      3. 冷涼な気候を克服するため、温室などの設備を整えて特定の野菜を生産する形態                      4. 植民地支配の歴史を背景に、先進国向けの輸出用作物を広大な土地で単一栽培する形態
- 
- 問6 インド洋周辺の地域では、夏と冬で吹く方向が逆転する風を利用した航海が古くから行われてきました。この風の名称と、航海における利用方法について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 兵庫県公立入試 類似)
1. モンスーン（季節風）と呼ばれ、特定の時期に目的地へ向かう追い風として利用された。                      2. 偏西風と呼ばれ、一年を通じて一定の方向に吹く風を利用して、アフリカから東向きに航行した。                      3. ハリケーンと呼ばれ、強い上昇気流による推進力を利用して短期間で移動するために利用された。                      4. 貿易風と呼ばれ、赤道付近で常に東から吹く風を利用して、インドからアフリカへ短期間で往復した。
- 
- 問7 地中海沿岸の地域では、夏の乾燥と冬の降水という気候の特色に合わせた「地中海式農業」が行われています。この農業様式における作物の栽培方法の説明として、最も適切なものを選択してください。 (2017年 大阪府公立入試 類似)
1. 家畜の飼育と、その飼料となるトウモロコシやてんさいの栽培を組み合わせる。                      2. 夏の乾燥に強いぶどうやオリーブなどを栽培し、冬の降水を利用して小麦を栽培する。                      3. 広大な土地に大規模な灌漑設備を整え、輸出用として綿花やバナナを単一栽培する。                      4. 夏の高温多湿な気候を利用して稲作を行い、冬の裏作として小麦を栽培する。
- 
- 問8 世界各地の気候と植生の関係を説明した資料において、冷帯（亜寒帯）に分類される地域に見られる景観として、正しいものはどれですか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)
1. 乾燥に強い短い草がわずかに生える、樹木のほとんどない「ステップ」                      2. 一年中凍りついた土壌のため、夏にわずかな苔類が生える「ツンドラ」                      3. 丈の長い草が茂り、シマウマなどの野生動物が生息する「サバナ」                      4. エゾマツやカラマツなどの針葉樹林が広がる「タイガ」
- 
- 問9 四季の変化がはっきりとしており、夏季に海からの湿った季節風（モンスーン）の影響を受けて気温が上がり、降水量も多くなるのが特徴の気候区分は何ですか。 (2019年 兵庫県公立入試 類似)
1. 西岸海洋性気候                      2. サバナ気候                      3. 温暖湿潤気候                      4. 地中海性気候
- 
- 問10 伝統的な住居は、現地の気候や風土に合わせて、身近にある素材を利用して建てられています。フィジーなどの熱帯の島々で見られる、ヤシの葉や木を利用した住居の工夫について述べたものとして、最も適切なものを選びなさい。 (2023年 富山県公立入試 類似)
1. 森林が少ないため、貴重な木材を最小限に抑えて石造りを中心としている                      2. 冬の寒さが厳しいため、植物の葉を何層にも重ねて断熱性を高めている                      3. 強風による塩害を防ぐために、壁に漆喰を塗って窓を完全に塞いでいる                      4. 通気性を良くして、高い気温や湿気に対応するために、植物の葉や木を利用している
- 
- 問11 イスラム教徒が多数を占める地域では、食品のパッケージに「ハラルマーク」が付与されていることがあります。この「ハラル」の概念に基づいた、イスラム教における食生活の説明として正しいものはどれですか。 (2016年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 牛肉を食べることが神聖な動物を傷つける行為として禁じられており、主に鶏肉や羊肉が推奨される。                      2. すべての動物の殺生が禁じられているため、肉や魚を一切使わない野菜中心の食事が義務付けられている。                      3. 豚肉を食べることやアルコールを摂取することは禁じられており、それらを含まない食品が認められる。                      4. 特定の季節以外は肉類を食べてはいけないという決まりがあり、加工食品には厳しい制限がある。
- 
- 問12 中国、インド、ロシア、アメリカ、フランスといった、気候や地域が異なる幅広い国々が主要な生産国となっている「小麦」の栽培の特徴について、正しい説明はどれですか。 (2019年 高知県公立入試 類似)
1. 生産国は南半球の国々に限定されており、北半球ではほとんど生産されていない                      2. 熱帯の高温多雨な地域での栽培に最も適しており、東南アジアに生産が集中している                      3. 生育に大量の水を必要とするため、常に水をためた耕地で栽培する必要がある                      4. 乾燥や寒さに比較的強いいため、世界各地の広い範囲で栽培されている